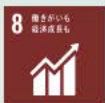


みんなで作ろう！ 賃上げがあたりまえの社会



連合は2月6日に、2025春闘の開始を広く社会に宣言するため「闘争開始宣言2.6中央集会」を開催しました。会場には1,000名以上が集結し、生保労連からも対面とオンラインで多くの方が参加しました。



冒頭、芳野会長は「これまで社会を覆ってきた後ろ向きの常識が、本当に変わる。今はその瀬戸際だ。私たち連合に寄せられる期待も、責任も、かつてないほどに大きいということ、改めて自覚しなければならない」と春闘への決意を語りました。

単組、地方連合それぞれからも決意表明が述べられた後、「労働組合の要求が、企業を動かし、社会を巻き込み、“あたりまえ”を見直す起点となる」と「闘争開始宣言」を採択し、すべての労働組合が全力で春闘に取り組む決意を確認し合い、閉会しました。



▲集会の概要



▲集会の動画